

【大学教育推進会議】 e-Learning 推進部会

科目（建築法規専門演習 I）

No	テーマ	学修到達目標	内容	課題
第 1 講	授業の進め方、建築士試験の概要説明 用語の定義	<ul style="list-style-type: none"> ・建築法規上の用語について理解し、法令集を活用することができる。 ・二級建築士試験に出題される用語の定義についての問題が解けるようになる。 	(1) 建築士試験の概要 (2) 建築基準法用語の定義	<ul style="list-style-type: none"> ・二級建築士試験の演習問題に取り組む
第 2 講	面積・高さの算定	<ul style="list-style-type: none"> ・建築物の面積、高さについて理解し、正確に算定できる。 ・二級建築士試験に出題される面積・高さの算定についての問題が解けるようになる。 	(1) 敷地面積、建築面積、床面積、延べ面積、建築物の高さ、階数について	<ul style="list-style-type: none"> ・二級建築士試験の演習問題に取り組む
第 3 講	確認申請、建築手続き総合	<ul style="list-style-type: none"> ・建築確認申請等の手続きの流れが理解し、説明できる。 ・法令集を活用し、確認申請等について必要事項を調べることができる。 ・二級建築士試験に出題される確認申請、建築手続き総合についての問題が解けるようになる。 	(1) 確認申請とは、確認申請の流れ (2) 確認申請が必要な建築物等について (3) 中間検査、完了検査等、建築手続き総合	<ul style="list-style-type: none"> ・二級建築士試験の演習問題に取り組む
第 4 講	一般構造	<ul style="list-style-type: none"> ・建築物の安全、防火、避難、衛生などに関して定められている技術的基準について理解し、説明できる。 ・二級建築士試験に出題される一般構造についての問題が解けるようになる。 	(1) 天井高、床高、階段当について (2) 居室の採光、換気について (3) その他の一般構造について	<ul style="list-style-type: none"> ・二級建築士試験の演習問題に取り組む
第 5 講	耐火・防火	<ul style="list-style-type: none"> ・耐火建築物等としなければならない特殊建築物について理解し、説明できる。 ・耐火建築物等に求められる性能についての規定を法令集から導き出すことができる。 ・二級建築士試験に出題される耐火・防火についての問題が解けるようになる。 	(1) 耐火建築物等としなければならない特殊建築物等について (2) 耐火建築物等に求められる性能について	<ul style="list-style-type: none"> ・二級建築士試験の演習問題に取り組む
第 6 講	防火地域・準防火地域	<ul style="list-style-type: none"> ・防火地域、準防火地域内の建築物の制限について理解し、説明できる。 ・防火地域、準防火地域内の建築物に求められる性能や、構造が理解し、説明できる。 ・二級建築士試験に出題される防火地域、準防火地域 	(1) 防火地域及び準防火地域内の建築制限について (2) 防火地域及び準防火地域内の建築物に求められる性能（屋根、外壁等）について (3) 建築物が防火地域又は準防火地域の内	<ul style="list-style-type: none"> ・二級建築士試験の演習問題に取り組む

		火地域についての問題が解けるようになる。	外にわたる場合の措置について	
第7講	防火区画、避難施設等	<ul style="list-style-type: none"> ・火災が拡大するのを防ぐために、必要となる防火区画について理解し、法令集を活用しながら説明できる。 ・避難施設等についての規定を法令集から導き出すことができる。 ・二級建築士試験に出題される防火区画、避難施設等についての問題が解けるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 面積区画、高層区画、竪穴区画、異種用途区画について (2) 界壁、間仕切壁、隔壁の構造と制限 (3) 避難施設の適用範囲と具体的な避難施設等について 	・二級建築士試験の演習問題に取り組む
第8講	内装制限	<ul style="list-style-type: none"> ・内装の制限を受ける建築物とその内装について理解し、説明できる。 ・二級建築士試験に出題される内装の制限についての問題が解けるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 内装の制限を受ける建築物について (2) 内装の制限を受ける建築物の内装について 	・二級建築士試験の演習問題に取り組む
第9講	構造計算・構造強度	<ul style="list-style-type: none"> ・構造計算の必要な建築物や構造計算の種類、流れを理解し、法令集を活用することができる。 ・それぞれの構造についての規定を法令集から導き出すことができる。 ・二級建築士試験に出題される構造計算・構造強度についての問題が解けるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 構造計算の必要な建築物、構造県産の種類、流れについて (2) 木造の構造と壁量計算 (3) 補強コンクリートブロック造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造等の構造について 	・二級建築士試験の演習問題に取り組む
第10講	敷地と道路	<ul style="list-style-type: none"> ・建築物を建築する敷地と道路の関係、道路の定義や制限について説明できる。 ・二級建築士試験に出題される敷地と道路についての問題が解けるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 道路の定義について (2) 接道義務、道路内の建築制限について 	・二級建築士試験の演習問題に取り組む
第11講	用途地域	<ul style="list-style-type: none"> ・用途地域の種類について理解し、その建築制限を法令集から導き出すことができる。 ・二級建築士試験に出題される用途地域についての問題が解けるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 用途地域の種類について (2) それぞれの用途地域の建築制限と法別表2の活用の仕方 (3) 敷地が2つの用途地域にわたる場合について 	・二級建築士試験の演習問題に取り組む
第12講	建ぺい率	<ul style="list-style-type: none"> ・建ぺい率について理解し、正確に算定できる。 ・二級建築士試験に出題される建ぺい率についての問題が解けるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 建ぺい率の限度とその算定法について (2) 建ぺい率の緩和について (3) 建ぺい率の適用除外について (4) 敷地が制限の異なる地域等にわたる場合について 	・二級建築士試験の演習問題に取り組む
第13講	容積率	<ul style="list-style-type: none"> ・容積率について理解し、正確に算定できる。 ・二級建築士試験に出題される容積率についての問題が解けるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 容積率の限度とその算定法について (2) 敷地が制限の異なる地域等にわたる場合について (3) 容積率の緩和について 	・二級建築士試験の演習問題に取り組む

第14講	高さ制限、日影規制	<ul style="list-style-type: none"> ・高さ制限について理解し、正確に算定できる。 ・二級建築士試験に出題される高さ制限、日影規制についての問題が解けるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 絶対高さ制限について (2) 道路斜線制限について (3) 北側斜線制限について (4) 隣地斜線制限について (5) 日影規制について 	<ul style="list-style-type: none"> ・二級建築士試験の演習問題に取り組む
第15講	建築士法、その他関連法規等	<ul style="list-style-type: none"> ・建築士法及びその他関連法規について理解し、その規定を法令集から導き出すことができる。 ・二級建築士試験に出題される建築士法及びその他関連法規についての問題が解けるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 建築士法について（総則・免許等、建築士の業務） (2) その他関連法規 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、障害者移動等の円滑化の促進に関する法律 ・建築物の耐震改修の促進に関する法律 ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・二級建築士試験の演習問題に取り組む
第16講	試験			